

～活力があり愛される学校～

しろた

中部小ルール「しろた」
し…しっかりそうじ
ろ…ろうかはしずかに
た…たくさんあいさつ



神崎市立千代田中部小学校

令和8年度 第11号

令和 8年 9月 25日
文責 校長 仲村 利英子

学校教育目標

「賢く 優しく 逞しく」 郷土を愛し、夢や目標に向かってチャレンジする児童の育成

スポーツの秋 ～体育大会に向けて練習に熱が入っています～



【スローガン】 あつくもえろワンチーム やる気モーターで 火花をちらせ

体育大会の季節がやってきました。教室からは、全校で歌う「ゴーゴーゴー」や応援歌の歌声が聞こえてきます。各学年での団体演技や団体競技の練習にも熱が入ってきました。応援合戦の掛け声も日増しに大きくなり、学校は体育大会一色です。そこで、今年度の赤組、白組の団長、副団長に体育大会に向けた意気込みを聞いてみました。

団長の思い ①どんな体育大会にしたいか。 ②どんな団長になりたいか。 ③組のメンバーへのメッセージ

副団長の思い ☆副団長としてがんばること

【赤組団長】 6年 [] さん

- ①皆が全力を出し、楽しむことができる体育大会にしたい。
- ②下級生に憧れられて、赤組の全員を引っ張り、赤組を優勝させる団長になりたい。
- ③自分が競技に出るときは全力で行い、競技に出ないときは、全力で応援してください。

【赤組副団長】 6年 [] さん

☆正々堂々と白組に立ち向かえるように、赤組のメンバーとコミュニケーションをとる。全ての競技に精一杯取り組んで、誰よりも負けない全力のプレイをする。自分の持ち味の元気な声を運動場に響き渡せるよう、大きくて元気な声で赤組を引っ張りたい。

【赤組副団長】 6年 [] さん

☆声や行動で示し、陰で団長をしっかり支えられるように頑張りたい。周りにいる誰よりも負けない声を出して赤組を引っ張りたい。皆の手本となり、下級生に信頼される副団長になりたい。

【白組団長】 6年 [] さん

- ①小学校生活最後の体育大会だから、両チーム全力で競技をして、お互いに励まし合いながら最高の思い出が残る体育大会にしたい。
- ②誰よりも大きな声を出して白組を盛り上げて、白組の勝利に貢献し、皆から尊敬されるような団長になりたい。恥ずかしがらずに堂々とした態度で白組の皆を引っ張りたい。
- ③これまで一緒に応援練習をしてきたので、その成果を出して絶対にあきらめずにがんばろう！

【白組副団長】 6年 [] さん

☆団長が困っていたら手助けをしたい。どんなにのどが枯れていても、誰よりも声を出して白組応援団を引っ張っていききたい。6年間白組で最後の年だから、団長、副団長で結束して勝利に導きたい。

【白組副団長】 6年 [] さん

☆人前に出ても恥ずかしがらずに堂々として大きな声で言えるようになりたい。小学校最後の体育大会を盛り上げ、白組を優勝に導き、悔いの残らないように一生懸命頑張る。周りから「すごいな」と思われ、下級生から憧れられるようなカッコいい副団長になりたい。



芸術の秋

～芸能の世界に浸りました～

5・6年「能楽教室」～日本文化のよさに触れる～



はんぎーホールで能楽教室がありました。本校からは6年[]さんが代表で参加し、「猩々」を披露しました。夏休みからの6回の練習で、台詞や節回し、立ち振る舞いを覚え、堂々と演じることができました。能面体験には、6年の[]さん、[]さん、5年の[]さん、[]さんが出演しました。能面クイズ大会も盛り上がり、能の世界に浸ることができて、日本独自の伝統芸能のよさに触れる貴重な体験となりました。

神崎市合併20周年記念事業 驚流狂言の集い

～高志狂言「部須」披露～

9月13日



はんぎーホールで、6年チーム（主人：[]さん、太郎冠者：[]さん、次郎冠者：[]さん）が、堂々と立派に「部須」を演じました。千代田の高志狂言の他に、佐渡や山口市の狂言も観ることができ、子供たちにとってはよい学びとなりました。次は、10月の高志神社秋の例大祭で披露します。

6年「租税教室」

神崎市税務課から2名の方にお出でいただき、税に関する出前授業をしていただきました。



税金の種類や税金がどのようなものに使われているのかなど、クイズやDVDを用いてご講話くださいました。納税の義務がない子供たちにとっては、まだ難しい面もあるかもしれませんが、社会に出たときに、実感できることと思います。授業の週末には、恒例の「模擬1億円」を手に取り、1億円の重みを体感しました。「こんな大金を稼げるようになりたい。」と思った人もいたかもしれませんね。

6年「科学教室」

外部講師の早水さん（佐賀市星空学習館副館長・天文指導員）をお招きして、月や太陽、星、惑星などについてご講話いただきました。



月や太陽、地球の大きさの違いや、太陽と地球との距離などを、模型を使いながら分かりやすく教えてくださいました。子供たちは、想像を膨らませながら宇宙の神秘に興味深く聞き入っていました。「科学＝好奇心」「感動する心が大切」というお話が印象的でした。理科の学習で月と太陽についての学びを深めていきます。

熱中症対策も万全

～ひんやりタオル・ミスト増設～



「暑さ寒さも彼岸まで」と言われているように、朝夕は随分涼しくなりました。しかし、日中はまだ暑さが残り、体育大会の練習で、子供たちの顔や体はほてった状態です。そこで、教頭先生がミストの増設やひんやりタオルを取り入れてくださいました。ミストは東部水道企業団の方から無償で貸与してもらい、用務員の前田さんに設置してもらいました。下校時には、教頭先生と一緒に小熊先生や吉田先生が氷水でタオルを濡らして子供たちの首に巻いてくださっています。「うわーつめたーい。」「気持ちいい。」「ぼくも明日タオル持って来ます。」と笑顔で返す子供たちがまた愛おしいです。

体育大会に向けて～各委員会で工夫した取組を～

☆体育大会の競技以外でも、面白い企画で盛り上がっています！

放送委員会・・・「団長の決意表明」「1年生放送デビュー」体育大会で頑張ることを昼の放送で1年生が一人ずつ伝える。

栽培ボランティア委員会・・・「赤白対抗草取り合戦」どちらがたくさん草を取ったか競いながら運動場を整備していく。

